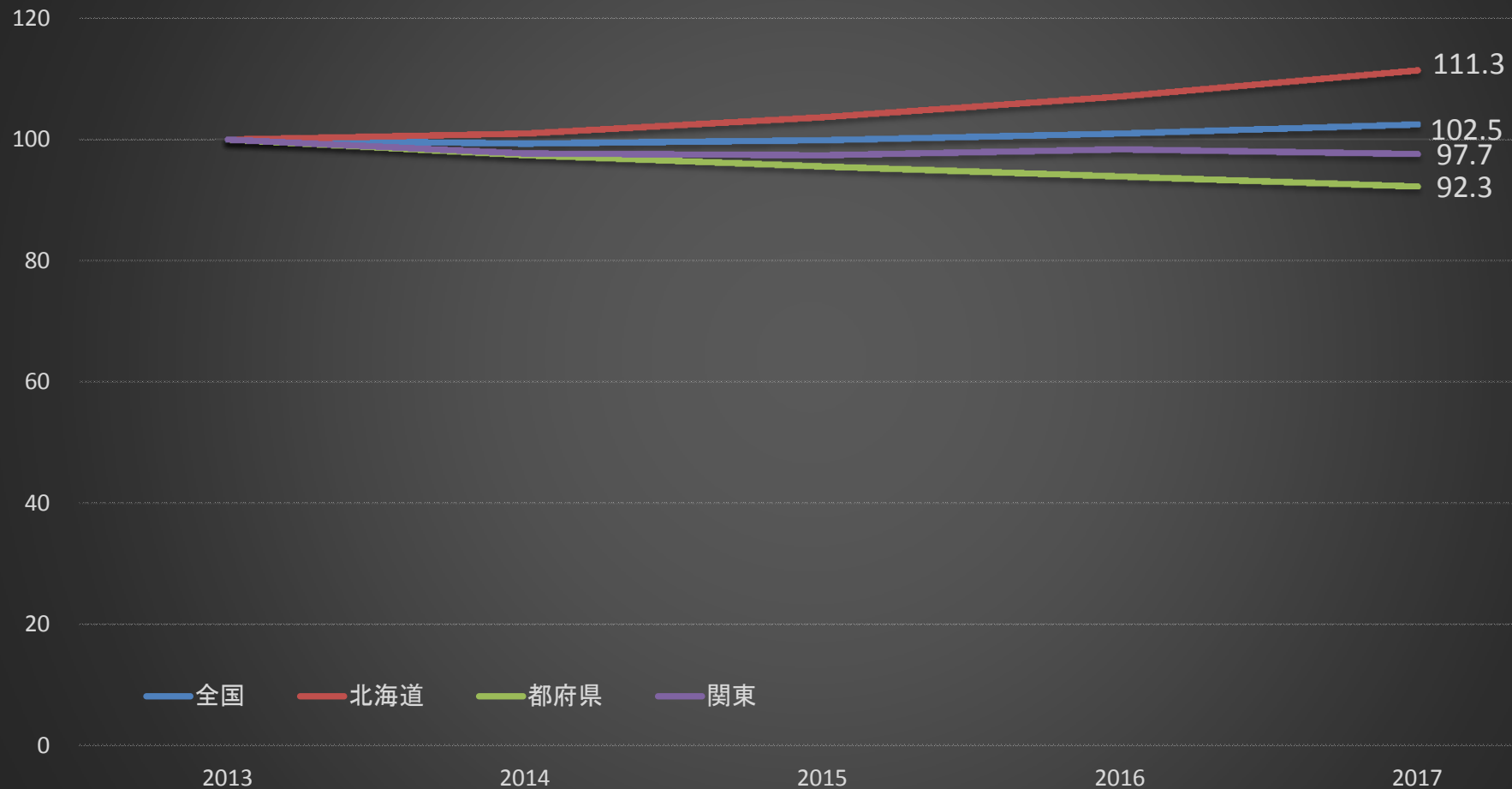


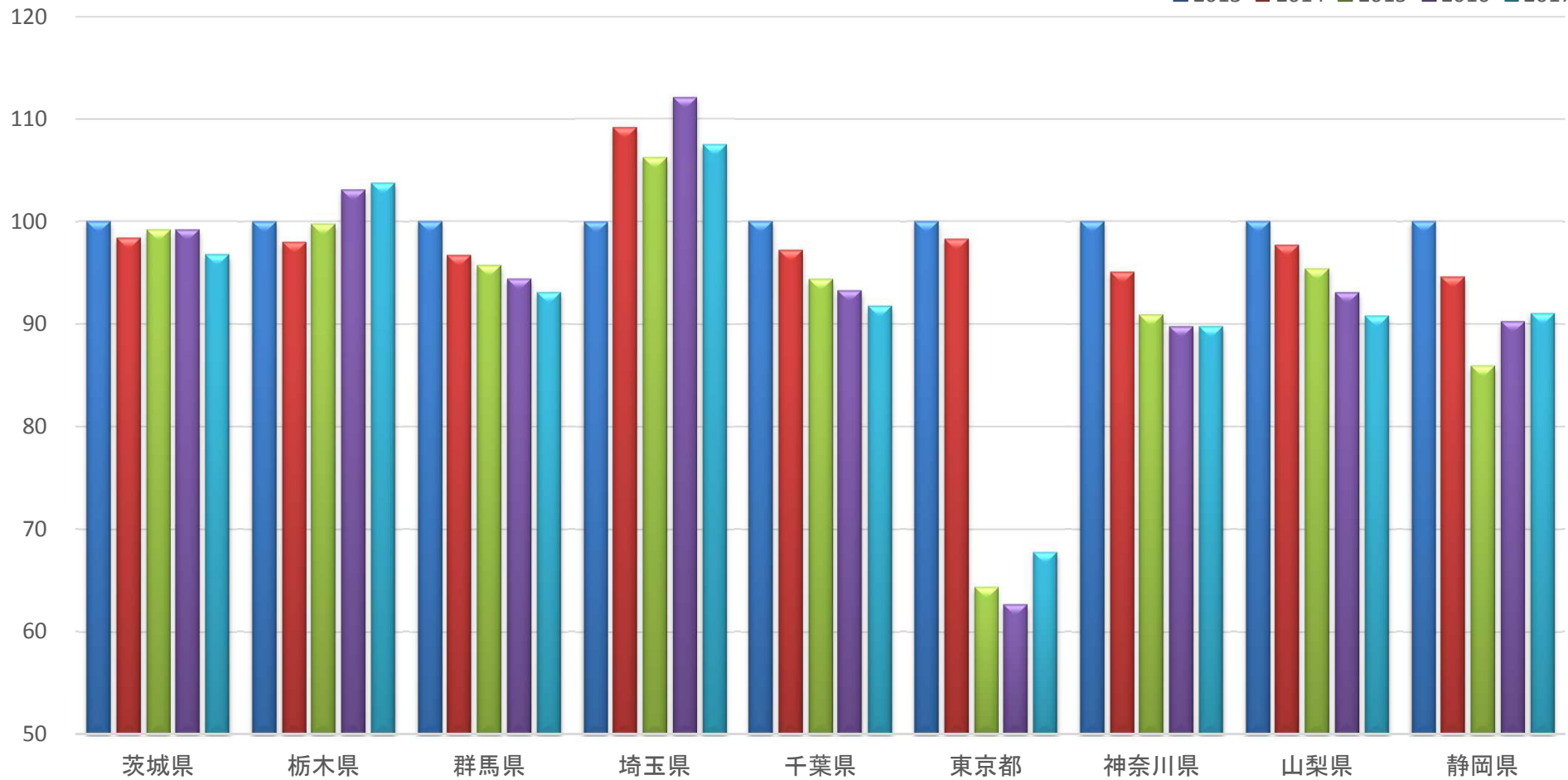
過去5年間の飼料作物(青刈りとうもろこし)作付面積の推移(2013年=100)



- 北海道での青刈りとうもろこしの作付面積は増加傾向にある。
- 都府県は減少傾向にある。
- 関東は2016年産が増加したが、2017年産は減少した。

過去5年間の管内飼料作物(青刈りとうもろこし)作付面積の推移(2013年=100)

■ 2013 ■ 2014 ■ 2015 ■ 2016 ■ 2017



- 栃木県、東京都、静岡県は2017年産の牧草の作付面積が前年に比べ増加した。
- 埼玉県は、ここ5年間で10%程度作付面積が増加している。

飼料作物作付面積(青刈りとうもろこし) (単位:ha)

	2013	2014	2015	2016	2017
全国	92,500	91,900	92,400	93,400	94,800
北海道	49,500	50,000	51,300	53,000	55,100
都府県	43,000	41,900	41,100	40,400	39,700
関東	12,237	11,960	11,924	12,045	11,950
茨城県	2,490	2,450	2,470	2,470	2,410
栃木県	4,510	4,420	4,500	4,650	4,680
群馬県	3,040	2,940	2,910	2,870	2,830
埼玉県	239	261	254	268	257
千葉県	1,070	1,040	1,010	998	982
東京都	59	58	38	37	40
神奈川県	264	251	240	237	237
山梨県	174	170	166	162	158
静岡県	391	370	336	353	356

資料:作物統計(毎年収穫期時点)